

大熊權平 おほくま けんぺい 教育家。明治元年信濃國松本生れ、昭和十一年歿（一八八一—一九三六）。帝國大學國文料選料卒。飯田中學校を初めとして各地府縣の中學校教諭、校長を二十餘年務めた。詩歌の長じ、また楠氏小興 くすのき ちゅうこう 味 あじ を有ち筆蹟調査 しんさつ のと譽 うら りた。

著書 しよしょ の お 中 ちゆう 菊 きく 水 すい 鑑 かん （内題「誠忠」） 大正九年十一月十五日京都・  
國光宣齋會 こくこうせんさいかい（等）。

